

科目名：子どもと運動遊び		講義・ 演習		担当教員名： 福川裕司	
				実務経験： 有	
2 年次 通年		2 単位		選択必修 / 必修	
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発育や運動機能の発達に関する知識を基に、身体表現につながる運動遊びの指導ができる。 ・子どもが日常生活で体験する活動や、創造することを身体表現に結びつける遊びの展開ができる。 ・子どもの遊びやイメージを豊かにし、感性を養うための環境構成と指導ができる。 ・運動遊びにおける注意点や安全を考慮した指導に関する知識や技術を習得し、実践できる。 					
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊びを豊かにするための必要な知識や技術、指導方法について講義と実技を行う。 ・学習内容は日常生活、季節、空想・物語の世界など、様々な事柄から運動遊びに発展させていくことを学習する。 ・保育の環境構成及び具体的展開のための技術を習得する。 ・子どもの発育と発達を踏まえた運動遊びの指導ができるようにする。 ・子どもの行動、表情、言葉など、様々な情報から推察される子どもの理的状态を捉え、それに対して指導者としてどのように対応していくべきなのか、実技授業において学習する。 ・実技授業の際は服装や靴などは運動実施に適したものを着用すること。 					
授業計画					
1	前期ガイダンス（運動遊びの注意点）	16	後期ガイダンス（表現と動き）		
2	実技（仲間探しゲームの集合・整列）	17	実技（行事や思い出の身体表現）		
3	講義（運動遊びと表現）	18	実技（静と動の表現遊び）		
4	講義（運動遊びと感性、創造性）	19	講義（遊びと環境）		
5	実技（運動遊びの表現実習）	20	実技（イメージと動き）		
6	講義（安全保育について）	21	実技（道具を使った遊び）		
7	実技（外遊びでの見守り方）	22	実技（親子遊び）		
8	実技（表現を取り入れた運動遊び）	23	実技（触れ合い遊び）		
9	実技（ボール遊びの注意点）	24	講義（人が動く言葉と行動）		
10	実技（ボールの特性を踏まえた遊び）	25	実技（秋、冬の生活の中のごっこ遊び）		
11	講義（日常生活から遊びへの展開）	26	講義（空想、物語の世界と表現遊び）		
12	実技（日常生活の中の遊び）	27	実技（リズムと表現遊び）		
13	実技（指導者の言葉がけ）	28	講義と実技（運動、動作、リズム）		
14	実技（春、夏の生活の中のごっこ遊び）	29	講義（暗線保育の意義、ポイント）		
15	まとめ 前期試験	30	まとめ 後期試験		
テキスト 「身体運動遊び」					
参考書等 特になし					
評価の方法					
授業内実技テストおよび筆記テスト					